

気管支鏡検査のアンケートへご協力いただいた患者さんへ

2020年9月30日

千葉大学大学院医学研究院 呼吸器病態外科学

呼吸器内科学

2020年2月から新型コロナウイルス感染症の流行にともない、感染リスクを低下させるために、呼吸器内視鏡検査における咽頭麻酔法を変更いたしました。その際に検査時の患者さんの苦痛度などを把握するため、ご協力いただける方へのアンケートを実施させていただきました。

この度、今後の治療に役立てることを目的に「気管支鏡検査時の8%リドカインスプレーによる口腔咽頭麻酔の忍容性についての検討」という研究課題として、アンケートに回答いただいた内容についての解析を行うこととし、当施設の倫理審査委員会にて研究実施が承認されました。

については、ご回答いただいたアンケート内容について、この研究でどのように使われているのかについて詳しく知りたい方、あるいは回答内容についての研究使用を拒否されるかたは、下記の窓口にご連絡いただきますようお願いいたします。

1. 研究課題名

気管支鏡検査時の8%リドカインスプレーによる口腔咽頭麻酔の忍容性についての検討
承認番号：3814

2. 研究の目的

気管支鏡検査は肺癌や間質性肺炎、感染症などの診断において重要な検査です。気管支肺胞洗浄検査では苦痛を和らげるため喉頭麻酔を行っていますが、この際にエアロゾルが発生するため、医療スタッフへ、新型コロナウイルスをはじめとした感染症伝播の危険があると言われております。今回、私たちは麻酔方法を喉頭麻酔から、エアロゾルの発生が少ない口腔咽頭麻酔に変更しました。この変更で、患者さんに苦痛が増えていないことを確認するためにこの研究を行います。

3. 対象となる方

2020年2月から2020年7月末までに当院で気管支肺胞洗浄検査を受け、無記名アンケートにご回答いただいた患者さんを対象としています。

4. 研究の方法

ご協力をいただいたアンケートへの回答をもとに、気管支鏡検査時の 8%リドカインスプレーによる口腔咽頭麻酔の忍容性について評価を行います。

5. 本研究の実施期間

2020 年倫理委員会承認後～2022 年 3 月 31 日まで

6. アンケート回答内容の研究利用について拒否の意思を表明されても、今後の診療において不利益を受けることはありません。

7. プライバシーの保護について。

アンケートで回答いただいた内容には、個人情報に含まれておりません。また本研究の目的以外に回答内容を使用することはありません。

8. 利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest：COI）の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従って COI を管理しています。

9. 倫理委員会による承認

この研究は、千葉大学大学院医学研究院長が設置する倫理委員会（所在地：千葉市中央区亥鼻 1-8-1）において審査を受け実施することが承認されています。

10. 本件のお問い合わせ

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究へのアンケート回答内容の使用を希望されない方も、ご連絡ください。なお、研究の進捗状況によっては、途中でデータを取り除くことができない場合がありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先：千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学 川崎 剛

平日(月～金) 9:00～17:00 TEL(043)222-7171(内線 5471)

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。